

市 民 協 働

1 市民活動

(1) 水戸市住みよいまちづくり推進協議会活動の促進

水戸市住みよいまちづくり推進協議会の健全な発展と活動の促進を図っている。

(2) 市民憲章の推進

市民憲章の啓発と実践活動を促進するため、各地区において、各種活動を積極的に展開している。

(3) 水戸市コミュニティ推進計画（第4次）の推進

ア 町内会・自治会の加入促進、新たな地域コミュニティプランの作成の支援、水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働の推進、町内会・自治会の再構築など、地域コミュニティ活動の継続や発展に向けた課題を解決し、地域コミュニティに関する施策を総合的かつ計画的な推進を図るため、策定した。

イ 計画期間

令和6年度から令和10年度まで

ウ 目指す姿

「住んで楽しい持続可能な地域コミュニティ」

エ 基本方針

- ・町内会・自治会の活性化
- ・多様な主体の連携による地域コミュニティづくり
- ・未来へつながる仕組みづくり

2 消費生活

(1) 水戸市消費生活センター

消費者基本法の趣旨に基づき、消費者の権利の尊重と自立支援のため、次のような施策を推進している。

ア 相談受付処理

消費生活に係る苦情、要望、問い合わせ等の受付と処理を実施している。

消費生活相談状況

区分 \ 年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
苦 情	1,759件	1,898件	2,050件
問 い 合 わ せ	166件	162件	108件
要 望	5件	3件	4件
計	1,930件	2,063件	2,162件

イ 出前講座等の実施

ビデオ、講話などを通し、手軽に知識を習得できるよう、消費者及び女性会、高齢者クラブ、PTA等を対象に実施している。

ウ 消費者セミナーの開催

消費者を取り巻く著しい環境の変化に伴い、消費者問題は多様化・複雑化しているので、その時期に応じた消費者問題を取り上げ消費者セミナーを開催し、意識の高揚を図っている。

エ 消費者月間市民のつどいの開催

消費者保護基本法が昭和43年5月30日に制定され、10年後の昭和53年から5月30日を「消費者の日」に、昭和63年からは5月が消費者問題への関心を高めるための「消費者月間」と定められた。その期間中に記念事業として講演会やシンポジウム等を開催し、消費者啓発に取り組んでいる。

オ 多重債務者のための心のケア事業の開催

多重債務に陥っている方などを対象に、精神保健福祉士などと連携し「こころとくらしの無料法律相談」を実施している。

カ 消費者団体の支援

消費者団体が自主的活動を推進するための支援を行っている。

令和8年4月1日現在 4団体

キ 日用品交換コーナーの設置

省資源運動の一環として、日用品交換コーナーを設置し消費者の啓発に努めている。

(2) 水戸市消費者教育推進計画（第3次）の推進

ア 変化の激しい現代社会において、時代に応じた消費者教育を更に推進し、「自ら学び、自ら考え、自ら行動する」自立した消費者の育成と持続可能な社会の形成に向けた一人一人の消費活動を通して、消費者市民社会の構築を目指し、策定した。

イ 計画期間

令和6年度から令和10年度まで

ウ 目指す姿

「消費者市民社会の形成に参画する
自ら学び・考え・行動する自立した消費者の育成」

エ 基本方針

- ・消費者教育の推進と自立支援
- ・消費者教育を推進する担い手の育成と活躍の場の創出
- ・消費生活センターの機能強化

3 市民センター（水戸市市民センター条例（平成21年9月29日、条例第33号））

(1) 市民センター施設の充実

地域における子育て支援、高齢者支援、多世代交流などの多様な地域コミュニティ活動及び生涯学習活動の拠点としての運営の充実を図る。

(2) 市民センター施設等一覧

（令和8年4月1日現在）

区 分	市民センター(旧公民館) 設置年月日	構 造	延床面積㎡	建 物 内 容
三 の 丸	昭63. 4. 1 (移 転 平 6. 12. 20)	鉄筋コンクリート造 3階建	1, 619. 40	ホール、和室、調理室、図書室、 会議室、多目的ルーム、事務室、 コミュニティルーム、市民サロ ン
五 軒 (参考※)	昭63. 4. 1 (移 転 平 22. 4. 1)	鉄骨鉄筋コンクリート造 6階建 (みと文化交流プラザ1～3階)	2, 166. 25	和室、調理室、会議室、ベビー ルーム、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
新 荘	昭57. 4. 1 (移転改築 平 20. 6. 9)	鉄骨造平屋建	804. 45	ホール、和室、調理室、図書室、 会議室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
城 東	昭47. 1. 8 (改 築 平 5. 4. 1)	鉄筋コンクリート造 2階建	871. 67	ホール、和室、調理室、図書室、 学習室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
竹 隈	昭38. 9. 1 (移転改築 昭62. 10. 1)	鉄筋コンクリート造 2階建	1, 236. 21	ホール、和室、調理室、図書室、 学習室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
常 磐	昭54. 4. 1 (移転改築 平 23. 9. 1)	鉄骨造平屋建	816. 70	ホール、和室、会議室、多目的 ルーム、ボランティアルーム、事 務室、コミュニティルーム、市 民サロン
緑 岡	昭50. 4. 1 (増 築 平 元. 4. 1)	鉄骨造平屋建	625. 28	ホール、和室、調理室、会議室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
寿	昭54. 12. 1 (増 築 昭63. 12. 1) (増 築 平 5. 10. 1)	鉄骨造平屋建	441. 11	ホール、和室、調理室、会議室兼 コミュニティルーム、事務室、 市民サロン
上 大 野	昭55. 4. 1 (移転改築 平 26. 10. 1)	鉄骨造平屋建	616. 20	ホール、和室、調理室、会議室、 多目的ルーム、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン
柳 河	昭58. 5. 1 (増 築 平 4. 9. 1)	鉄骨造平屋建	481. 58	ホール、和室、調理室、集会室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
渡 里	昭28. 9. 26 (改 築 昭56. 4. 1) (増 築 平 6. 1. 1)	鉄骨造2階建	633. 36	ホール、和室、調理室、会議室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
吉 田	昭56. 11. 1 (増 築 平 4. 12. 1)	鉄筋コンクリート造 2階建	664. 09	ホール、和室、調理室、会議室、 集会室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
酒 門	昭58. 10. 1 (増 築 平 7. 1. 1)	鉄筋コンクリート造 平屋建	594. 51	ホール、和室、調理室、図書室、 学習室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン

区 分	市民センター(旧公民館) 設置年月日	構 造	延床面積㎡	建 物 内 容
石 川	昭45. 5. 5 (移転改築 平7. 7. 29)	鉄骨造平屋建	817. 89	ホール、和室、調理室、会議室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
飯 富	昭56. 4. 1 (増 築 平9. 3. 1)	鉄骨造2階建	485. 38	ホール、和室、調理室、会議室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
国 田	昭59. 4. 1 (増 築 平4. 7. 1)	鉄骨造平屋建	479. 43	ホール、和室、調理室、集会室、 図書室兼コミュニティルーム、 事務室、市民サロン
桜 川	昭46. 6. 1 (改 築 平23. 4. 1)	鉄骨造平屋建	873. 20	ホール、和室、調理室、図書室、 多目的ルーム、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン
上 中 妻	昭45. 4. 1 (移転改築 昭61. 4. 1) (増 築 平4. 10. 1)	鉄骨造平屋建	554. 73	ホール、和室、調理室、図書室、 集会室、事務室、コミュニテ ィルーム、市民サロン
山 根	昭63. 10. 1	鉄骨造平屋建	403. 88	ホール、和室、調理室、集会室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
見 川	昭59. 4. 1 (増 築 昭64. 1. 1) (増 築 平6. 11. 1)	鉄骨造平屋建	540. 89	ホール、和室、調理室、集会室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
千 波	昭57. 4. 1 (移転改築 令4. 3. 7)	鉄骨造平屋建	851. 41	ホール、和室、調理室、会議室、 多目的ルーム、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン、多 世代交流サロン
見 和	昭51. 4. 1 (移転改築 平26. 7. 1)	鉄骨造平屋建	854. 81	ホール、和室、調理室、会議室、 多目的ルーム、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン
双 葉 台	昭53. 10. 1 (移転改築 平15. 4. 1)	鉄骨造平屋建	825. 69	ホール、和室、調理室、図書室、 会議室、事務室、コミュニテ ィルーム、市民サロン
笠 原	昭58. 5. 1 (増 築 平5. 10. 1)	鉄骨造平屋建	498. 86	ホール、和室、調理室、図書室、 研修室、事務室、コミュニテ ィルーム、市民サロン
赤 塚	昭60. 4. 1 (増 築 平7. 12. 1)	鉄骨造平屋建	490. 36	ホール、和室、調理室、集会室、 事務室、コミュニティルーム、 市民サロン
吉 沢	昭60. 4. 1 (増 築 平4. 11. 1)	鉄筋コンクリート造 平屋建	604. 50	ホール、和室、調理室、図書室、 学習室、事務室、コミュニテ ィルーム、市民サロン
堀 原	昭62. 4. 1 (増 築 平9. 3. 1) (増 築 平9. 12. 18)	鉄骨造平屋建	664. 00	ホール、和室、調理室、図書室、 集会室、事務室、コミュニテ ィルーム、市民サロン
下 大 野	平12. 1. 1	鉄筋コンクリート造 平屋建	618. 87	ホール、和室、調理室、図書室、 集会室、学習室、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン

区 分	市民センター(旧公民館) 設置年月日	構 造	延床面積㎡	建 物 内 容
稲 荷 第 一	昭46. 5 . 12 (移 転 平28. 11. 1)	鉄筋コンクリート造 3階建 (常澄庁舎2、3階)	1, 544. 50	ホール、和室、調理室、会議室、 学習室、多目的ルーム、事務室、 コミュニティルーム、市民サロ ン
稲 荷 第 二	平 9 . 9 . 1	鉄筋コンクリート造 平屋建	619. 20	ホール、和室、調理室、図書室、 学習室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
大 場	平 9 . 2 . 1	鉄筋コンクリート造 平屋建	616. 20	ホール、和室、調理室、図書室、 学習室、事務室、コミュニティ ルーム、市民サロン
鯉 淵	平30. 10. 1	鉄骨造平屋建	696. 17	ホール、和室、調理室、会議室、 多目的ルーム、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン
妻 里	平31. 3 . 1	鉄骨造平屋建	699. 83	ホール、和室、調理室、会議室、 多目的ルーム、事務室、コミュ ニティルーム、市民サロン
内 原	昭49. 8 . 5	鉄筋コンクリート造 2階建	1, 628. 80	ホール、和室、調理室、会議室、 創作室、多目的ルーム、事務室、 コミュニティルーム、市民サロ ン

※ 現在地における新築建替のため解体工事中

4 協働

(1) 水戸市協働推進基本計画（第3次）の推進

ア 水戸市協働推進基本計画（第3次）に基づき、公共の担い手として期待されているNPO・ボランティア団体等と連携・協力しながら、協働によるまちづくりを推進する。

イ 計画期間

令和6年度から令和10年度まで

ウ 目指す姿

「結ぶ、つながる、広がる、市民のネットワークがつくる、市民が主役の協働のまち」

エ 基本方針

- ・市民意識の醸成とつながりの創出
- ・担い手の育成、支援
- ・協働推進の仕組みづくり

5 交通安全対策

交通事故を防止するため、関係機関及び関係団体と協力体制をとり、啓発活動等交通安全対策事業を実施している。

特に、こども及び高齢者の交通事故を防止するため、各幼・小中学校において交通安全教室を実施するとともに、高齢者交通安全推進委員研修会を開催するなど、交通安全思想の普及高揚を図るとともに交通安全施設等の整備に努めている。

また、交通事故救済事業である県民交通災害共済については、未加入者の加入促進に努めている。

(1) 交通事故推移

令和5年から令和7年までの交通事故の発生状況は下表のとおりである。

区分 年別	発生件数（人身事故）	増 減	人身事故内訳	
			死者	負傷者
令和5年	843件	△1	4人	1,037人
令和6年	759件	△84	11人	936人
令和7年	737件	△22	13人	911人

(2) 県民交通災害共済加入状況

区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
加入者数	2,179人	2,087人	1,899人

共済掛金 年間大人900円 中学生以下500円

(3) 令和7年度県民交通災害共済見舞金支給状況

	障 害 の 程 度 （治療実日数）											合 計
	死亡	181 日 以上	151 日 以上	121 日 以上	91 日 以上	61 日 以上	41 日 以上	21 日 以上	8 日 以上	3 日 以上	身障 見舞 金	
	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級	6 等級	7 等級	8 等級	9 等級	10 等級	50 万円	
	100 万円	30 万円	25 万円	20 万円	15 万円	10 万円	8 万円	6 万円	3 万円	2 万円	50 万円	
件	0	2	0	2	1	3	8	5	7	1	0	29

6 防災・危機管理

災害等の緊急事態から市民の生命、身体及び財産を保護するため、防災・危機管理体制の整備推進を図っている。

(1) 防災訓練（令和7年度）

内 容 避難所開設訓練、簡易トイレ組立訓練、防災講話等

実施回数 訓練・講座 81回

参加人数 訓練・講座 延べ12,138人

(2) 自主防災組織への支援

水戸市地区防災組織補助金

対 象 防災組織の活動費・防災資機材整備費

補 助 額 34地区 合計3,400,000円（令和7年度）（1地区当たり上限100,000円）

(3) 災害時の避難所体制

ア 避難所等（令和8年4月1日現在）

項 目	箇所数	場 所
指定避難所	82	全ての市民センター、市立小・中・義務教育学校
福祉避難所	47	特別養護老人ホーム、特別支援学校等
広域避難場所	13	公園、学校のグラウンド等
緊急避難場所	3	学校、駅
緊急避難所	11	学校、神社等

イ 初動体制

各市民センター近隣に居住する職員を、あらかじめ避難所指定動員として指定し、災害初動期における避難所の運営等を行う。加えて、100名・200名規模であらかじめ配備職員を定め、初動体制を確立している。

(4) 情報伝達体制（令和8年3月31日現在）

ア 防災行政無線（固定系）

設置場所 洪水浸水想定区域及び津波浸水想定区域

設 備 親局1、遠隔操作設備1、屋外子局67

イ MCA無線（移動系）

設置場所 市関係部署、避難所、災害時応援協定団体

台 数 220台

ウ 防災用自動起動ラジオ

貸与台数 20,302台

エ その他

市ホームページ、市メールマガジン、市公式SNS、緊急速報メール、防災アプリ（Yahoo!防災速報）、広報車等

(5) 災害備蓄物資・資機材

ア 備蓄場所 指定避難所82箇所、緊急避難所1箇所、帰宅困難者一時滞在施設1箇所、備蓄中継所6箇所

イ 備蓄品目 非常食、衛生用品、毛布、パーティション等

(6) 災害時における協力体制の確保

ア 官公庁、企業等と応援協定を締結し、災害時に円滑な支援を受けられるような協力体制の確保を図っている。

災害時応援協定締結数 131件（令和8年4月1日現在）

イ 市内の井戸の所有者等にあらかじめ登録いただき、災害による断水時に生活用水として井戸水を提供していただく体制を構築している。

登録数 342件（令和8年4月1日現在）

(7) 国民保護に関する情報伝達試験・啓発

ア 全国瞬時警報装置（Jアラート）全国一斉情報伝達試験

開催日 令和7年5月28日、8月20日、11月12日、令和8年2月6日

情報伝達手段 防災行政無線及び防災ラジオ

イ 伝達試験に合わせ、市ホームページ及びFMぱるるんにおいて、避難方法等に関する周知啓発を実施

7 防犯灯

町内会等が管理する防犯灯の設置又は交換に係る経費及び維持管理経費（電気料金）に対する補助金を交付している。

(1) 設置等補助金

防犯灯1基当たりの設置等に要した工事費の2分の1とし、その限度額は3.5万円とする。

令和7年度設置等補助金交付基数 455基

（設置 110基、交換 345基）

(2) 管理補助金

防犯灯1基当たり1,700円とする。

令和7年度管理補助金交付基数 19,390基

8 芸術文化の振興

(1) 芸術文化の振興（令和7年度）

ア 水戸市芸術祭

- ・場所 水戸芸術館、水戸市民会館他
- ・内容 「水戸市芸術祭」（7部門25プログラム）を開催

イ 第3回市民会館音楽祭

- ・期日 令和8年2月14日（土）～令和8年2月15日（日）
- ・場所 水戸市民会館 グロービスホール、やぐら広場、展示室等
- ・内容 コンクール等で優秀な成績を収めた団体や地域の団体が演奏や歌を披露

ウ 芸術文化講習会

(ア) 野外スケッチのつどい

期日 令和7年11月8日（土）

場所 茨城県牛久市（牛久シャトー）

内容 牛久シャトー園内で、国指定重要文化財に指定されている建物等のスケッチを実施

(イ) 野外スケッチのつどい 合評会

期日 令和7年12月6日(土)

場所 桜川市民センター ホール

内容 講師の先生による作品の批評

(ウ) 野外スケッチのつどい 作品展

期日 令和8年3月12日(木)～令和8年3月19日(木)

場所 水戸市役所1階 多目的スペース

内容 野外スケッチのつどいで参加者が描いた作品を展示

エ 水戸市文化振興協議会主催事業パネル展

・期日 令和8年3月12日(木)～令和8年3月19日(木)

・場所 水戸市役所1階 多目的スペース

・内容 水戸市芸術祭など、水戸市文化振興協議会主催事業を紹介するパネル展示

オ 水戸映画祭

・期日 令和7年10月18日(土)、19日(日)、25日(土)、26日(日)

・場所 水戸芸術館ACM劇場

・内容 「バトル・ロワイアル」、「敵」など計11作品を上映

(2) 水戸芸術館の運営の充実

水戸芸術館の管理運営を公益財団法人水戸市芸術振興財団に委託し、世界に向けて芸術文化を創造・発信する拠点として、質の高い事業を展開した。

ア 施設の概要

・所在地 水戸市五軒町1-6-8

・開館年月日 平成2年3月22日

・敷地面積 13,259.90㎡

・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、
地下2階・地上4階

・延床面積 16,138.34㎡

・施設 コンサートホール(620～680席)、劇場(472～636席)、展示室(9室)、
リハーサル室(3室)、会議場(78席)、塔(100m 展望室86.4㎡)

イ 利用状況

・塔入場者数(令和7年度)

大人	小人	計
21,430人	4,042人	25,472人

- ・公益財団法人水戸市芸術振興財団事業（令和7年度）

区 分	公演回（日）数	入場者数
音 楽	114日	30,299人
演 劇	241日	21,697人
美 術	218日	42,972人
そ の 他 (広場・エントランスホール・ツアー等の事業)	318日	61,933人
合 計		156,901人

(3) 水戸市民会館の運営の充実

水戸市民会館の管理運営を株式会社コンベンションリンケージに委託し、芸術文化の振興及び市民が集い、交流することによるにぎわいの創出を図り、もって活力ある地域の形成に資する拠点の一つとして、多彩な事業を展開した。

ア 施設の概要

- ・ホール部門 グロービスホール（2,000席）、ユードムホール（482席）、小ホール、展示室
- ・会議室部門 大、中、小会議室
- ・創造支援部門 スタジオ、和室
- ・交流部門 やぐら広場、ロビー、こどもギャラリー等

イ 来館者数 1,215,481人（令和7年度）

9 国際交流の推進

(1) 海外諸都市との交流

国際親善姉妹都市アナハイム市、友好交流都市重慶市及び友好交流都市台南市との交流の充実を図った。

ア 国際親善姉妹都市アナハイム市との交流（令和7年度）

年 月 日	内 容
令和7年6月21日(土)～7月3日(木)	アナハイム市学生親善大使の受入
令和7年8月8日(金)～8月21日(木)	水戸市学生親善大使の派遣

イ 友好交流都市重慶市との交流（令和7年度）

年 月 日	内 容
令和7年8月3日(日)～8月8日(金)	日中友好交流都市中学生卓球交歓大会への水戸市中学生の派遣
令和7年9月1日(月)～9月6日(土)	重慶市青少年交流訪問団の派遣
令和7年10月15日(水)～10月19日(日)	提携25周年記念親善訪問及び中国文化・行政視察団の派遣

ウ 友好交流都市台南市との交流（令和 7 年度）

年 月 日	内 容
令和 7 年 8 月 2 日（土）～ 8 月 3 日（日）	台南市訪問団の受入
令和 7 年 12 月 2 日（火）	両市の小学校におけるオンラインでの交流授業を実施

(2) 国際交流センターの運営の充実

管理運営を公益財団法人水戸市国際交流協会に委託し、市民及び民間団体の自主性を尊重しながら、市民の創意工夫と民間活力の導入、民間団体等との連携を図り、市民レベルでの相互理解と友好親善を推進した。

ア 施設の概要

- ・ 所 在 地 水戸市備前町 6－59
- ・ 開館年月日 平成 10 年 4 月 19 日
- ・ 敷 地 面 積 2,655.13㎡
- ・ 構 造 鉄筋コンクリート造、地上 3 階
- ・ 延 床 面 積 2,817.16㎡
- ・ 施 設 国際交流展示室、情報コーナー、交流サロン、相談コーナー、会議室、応接室、多目的ホール、研修室（3 室）、実習室、調理室、和室、MITO インターナショナルライブラリー

イ 利用状況（令和 7 年度）

稼働日数	利用件数（うち国際交流）	利用人数
294 日	2,061 件（1,716 件）	21,361 人

10 平和事業の推進

(1) 「ぴ～すプロジェクト」の実施（令和 7 年度）

ア いま、戦争を語るということー水戸市立博物館所蔵品と河口龍夫《関係一植物・HIROSHIMA のタンポポ》を通してー

- ・ 期間 令和 7 年 7 月 19 日（土）～ 8 月 24 日（日）
- ・ 場所 水戸市立博物館展示室
- ・ 内容 戦災資料及び現代美術家が被爆地広島をテーマに制作した作品の展示

イ わたしは戦争を忘れないー伝えたい思いー

- ・ 期間 令和 7 年 8 月 2 日（土）、8 月 15 日（金）
- ・ 場所 茨城県立図書館 2 階視聴覚ホール
- ・ 内容 水戸市語り部が戦争体験の講演を行うイベント

ウ 戦後 80 年企画展「弓指寛治 不成者：現代アートが描く義勇軍」

- ・ 期間 令和 7 年 8 月 1 日（金）～ 令和 7 年 10 月 26 日（日）
- ・ 場所 水戸市内原郷土史義勇軍資料館

- ・内容 現代美術作家が満蒙開拓青少年義勇軍の隊員の手記をもとに制作した作品の展示

エ 巡回原爆展

- ・期間 (1)令和7年8月12日(火)～令和7年8月15日(金)
(2)令和7年8月22日(金)～令和7年9月1日(月)
- ・場所 (1)水戸市役所多目的スペース
(2)水戸市民会館1階展示スペース
- ・内容 「核兵器と戦争に関する16の問い」ポスター展示

オ 平和作文朗読会とパイプオルガン・コンサート

- ・期日 令和7年8月16日(土)
- ・場所 水戸芸術館エントランスホール
- ・内容 「わたしたちの平和」作文コンクール最優秀賞者2名による朗読

カ 映画「劇場版 アナウンサーたちの戦争」上映会

- ・期日 令和7年8月22日(金)
- ・場所 ザ・ヒロサワ・シティ会館小ホール
- ・内容 平和関連映画の上映

キ 戦後80年平和を学び・つなぐ集い

- ・期日 令和7年8月26日(火)
- ・場所 水戸市民会館グロービスホール
- ・内容 戦争体験の証言映像及び戦争紙芝居の上演を行うイベント

ク 渡部陽一氏講演会

- ・期日 令和7年8月26日(火)
- ・場所 水戸市民会館ユードムホール
- ・内容 戦場カメラマンが戦地での体験や写真を通して講演を行うイベント

ケ 平和事業写真展

- ・期間 令和7年10月2日(木)～令和7年12月22日(月)
- ・場所 水戸市平和記念館
- ・内容 令和7年度に行った平和関連事業の写真展

コ 映画「この世界の片隅に」上映会

- ・期日 令和7年11月8日(土)
- ・場所 水戸市民会館ユードムホール
- ・内容 平和関連映画の上映

サ スタンプラリー

- ・会場 水戸市平和記念館、水戸市立博物館、水戸芸術館、水戸市内原郷土史義勇軍資料館
- ・期間 令和7年8月1日(金)～令和7年8月31日(日)
- ・内容 水戸市平和記念館、水戸市立博物館、水戸芸術館、水戸市内原郷土史義勇

(2) 平和記念館における展示の充実

戦災資料のほか、平和作文コンクール優秀作品等の展示や戦争体験者の証言映像の放映を行うなど、平和意識の普及啓発に努めた。

ア 施設の概要

- ・所在地 水戸市三の丸1-4-19
- ・開館年月日 平成21年8月1日
- ・敷地面積 95.45㎡
- ・構造 鉄筋コンクリート造、地上3階
- ・延床面積 213.65㎡
- ・施設 展示室（2室）

イ 利用状況（令和7年度）

稼働日数	利用人数
257日	1,809人

(3) 水戸市平和大使の広島派遣

- ・期間 令和7年8月5日（火）～令和7年8月7日（木）
- ・場所 広島県広島市内
- ・内容 水戸市平和大使（20名）を広島市へ派遣し、平和記念式典に参列するなどの平和学習を行う。

11 市民スポーツの振興

市民が生涯にわたり健康で明るく心豊かな生活を営むために、スポーツ・レクリエーション活動を気軽に楽しむことができるよう、市民スポーツの振興に努める。

(1) コミュニティスポーツの推進

地域に密着したコミュニティスポーツの推進を図るため、老若男女がスポーツ・レクリエーションに接する機会を数多く設定し、各種の体力づくりや健康増進に向けた事業等を地域において幅広く展開する。

ア 市民スポーツ大会（市民運動会）をはじめ各種スポーツ大会の開催

イ ニュースポーツの普及と推進

ウ 総合型地域スポーツクラブの育成及び支援

エ 各地区及び市内7ブロックにおけるスポーツ行事の奨励

(2) スポーツグループの育成と指導者の拡充

多様化する市民ニーズに対応できる指導者の指導体制を拡充し、職場・団体・クラブ等におけるスポーツ活動の支援に努める。

ア 職場・地域等スポーツグループの活動促進

イ スポーツ施設利用者の適切な指導と継続的活動の推進

ウ 学校施設の有効利用と夜間開放事業の充実

エ スポーツボランティアの育成と活動促進

オ 講習会・研修会への参加奨励

(3) 各種スポーツ団体の育成

地域スポーツの振興や市民のスポーツ活動を促進するため、各種スポーツ団体の育成強化に努める。

ア スポーツ協会など各種団体等の組織充実と活動促進

イ 各地区スポーツ団体の連携強化と地域スポーツ団体の育成

ウ ジュニア層の育成強化と指導体制の充実

エ 歴史と伝統ある武道競技種目の支援

(4) 施設の整備・充実

スポーツに対するニーズや健康志向の高まりを踏まえ、市民の体力・競技力の向上、健康増進に向け、スポーツ施設の機能強化や改修を図るとともに、スポーツコンベンションの推進に資するスポーツ環境の整備・充実に努める。

ア 既存スポーツ施設の整備

イ スポーツ施設予約システムの運用

(5) 水戸市スポーツ推進計画（第2次）の推進

スポーツ振興施策を一層推進していくため、市民と行政との協働によって、誰もがスポーツに親しみ、健康な体と心で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

ア 計画期間

令和6年度から令和10年度まで

イ 目指す姿

「いつでも どこでも だれでも いつまでも スポーツを楽しめるまち・水戸」

ウ 基本方針

- ・ ライフステージにあわせた生涯スポーツ活動の推進
- ・ 競技スポーツの振興
- ・ スポーツを生かしたまちづくりの推進

12 大規模スポーツイベントの充実

夢と感動を広げる大規模スポーツイベントの開催・誘致等を積極的に進めるとともに、各種トップアスリートの競技情報等、さまざまなスポーツに関する情報を迅速に、分かりやすく提供していく。

(1) 水戸黄門漫遊マラソン等の大規模大会の開催

(2) スポーツコンベンション等の誘致活動の推進

(3) プロスポーツやトップアスリートに関する情報発信

13 地域プロスポーツチームとの交流

市民がプロスポーツチームによるレベルの高い指導を受けられる機会を充実させることにより、競技力向上を図るとともに地域プロスポーツ文化を一層進展させる。

- (1) 水戸ホーリーホックによるサッカー教室の実施
- (2) 茨城ロボッツによるバスケットボール教室の実施
- (3) 水戸ホーリーホック、茨城ロボッツ、水戸市の三者連携による共同事業「MITO BLUE PRIDE」の実施
- (4) いばらき県央地域連携中枢都市圏プロスポーツ等による地域活性化事業の実施

14 体育施設

(1) 総合運動公園

○概要

市民スポーツの推進を図るため、市制施行90周年事業として整備。市民球場を中心に、各種体育施設を完備している。

なお、本公園西側に隣接する市道には、国際親善姉妹都市であるアナハイム市（アメリカ合衆国）から寄贈されたアメリカハナミズキを植樹し、アナハイム通り（全長855m）と命名した。

所在地 水戸市見川町2256

敷地面積 164,285㎡

ア 市民球場（ノーブルホームスタジアム水戸） ※ 利用料 有料

完成日 昭和55年3月31日（平成30年6月15日大規模改修工事完成）

収容人員 20,000人

内野スタンド 10,000人 外野スタンド 10,000人

競技施設 内野クレー（黒土）外野芝張り

本塁センター間 122m 本塁両翼間 100m

附属施設 スコアボード（フルカラーLED）

メインスタンド 鉄筋コンクリート造2階建（一部3階） ほか

照明 6基 照度 内野 2,000ルクス 外野 1,200ルクス

イ 軟式球場 ※ 利用料 有料

完成日 昭和54年12月29日

競技施設 内野クレー（黒土）外野芝張り 4面

照明 12基 照度 内野 500ルクス 外野 200～300ルクス

ウ 体育館 ※ 利用料 有料

完成日 昭和56年6月25日（平成29年3月31日大規模改修完成）

構造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建

建築面積 3,312.56㎡

	収容人員	約1,000人（2階観覧席818人）
	競技施設	主競技場（アリーナ） 1,794.52㎡ （バレーボール3面相当）
	付帯施設	事務室、会議室、卓球場 ほか
エ	テニスコート	※ 利用料 有料
	完 成 日	昭和56年3月31日
	収容人員	2,000人
		メインスタンド 1,380人 本部席 20人
		土盛芝生スタンド 600人
	競技施設	砂入り人工芝コート 12面（夜間照明付）
	付帯施設	練習コート（照明付）、管理棟 ほか
	照 明	8基 平均照度 300ルクス
オ	第2テニスコート	※ 利用料 有料
	完 成 日	平成7年7月19日
	競技施設	砂入り人工芝コート 5面
	付帯施設	管理棟 ほか
カ	相撲場	※ 利用料 有料
	完 成 日	昭和56年5月18日
	競技施設	相撲場（屋根付）49㎡ 檜柱
	付帯施設	倉庫

(2) 青柳公園

	所 在 地	水戸市水府町864-6
ア	市民体育館（リリーアリーナMITO）	※ 利用料 有料
	完 成 日	昭和49年3月31日（平成26年1月31日大規模改修工事完成）
	構 造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨） 3階建
	収容人員	主競技場 約1,700人収容
	競技施設	主競技場 1,824㎡ （バレーボール3面相当）
		サブ競技場 714㎡ （バレーボール1面相当）
	付帯施設	事務室、卓球場、多目的室、トレーニングルーム、会議室 ほか
イ	屋内プール	※ 利用料 有料
	完 成 日	昭和46年6月30日（平成24年3月25日震災復旧工事完成）
	競技施設	25mプール
ウ	スケートボード場	※ 利用料 無料
	開 設	令和5年3月25日
	競技施設	中・上級者ゾーン 748㎡
		初心者ゾーン 374㎡
	照 明	2基

(3) 千波公園 ※ 利用料 有料

所在地 水戸市千波町2509－1
面積 27,000㎡
開設 昭和43年5月1日
移転開設 昭和62年6月10日
競技施設 テニスコート クレーコート4面

(4) 大塚池公園 ※ 利用料 有料

所在地 水戸市大塚町1827－1
面積 14,876㎡
開設 昭和58年4月1日
競技施設 ソフトボール場1面

(5) 市民運動場

ア 田野市民運動場 ※ 利用料 有料

所在地 水戸市田野町1307
面積 105,564.61㎡
開設 昭和48年11月1日
競技施設 野球場6面、ソフトボール場2面
照明 16基（4面） 照度 内野 400ルクス 外野 200ルクス

イ 柳河市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市中河内町地内（河川敷）
面積 39,818㎡
開設 昭和44年10月1日
競技施設 野球場3面、自由広場

ウ 城東市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市若宮町地内（河川敷）
面積 10,355㎡
開設 昭和47年4月1日
競技施設 野球場1面

エ 東野市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市東野町318－1
面積 17,697㎡
開設 昭和54年6月16日
競技施設 ソフトボール場2面

オ ちとせ市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市ちとせ2丁目地内（河川敷）
面積 13,694.5㎡

	開 設	昭和56年 7 月 1 日
	競技施設	ソフトボール場 2 面
カ	元石川市民運動場 ※ 利用料	有料
	所 在 地	水戸市元石川町1687
	面 積	48,385㎡
	開 設	昭和62年 8 月 1 日
	競技施設	野球場 2 面、自由広場
	照 明	8 基 照度 内野 400ルクス 外野 200ルクス
キ	上中妻市民運動場 ※ 利用料	無料
	所 在 地	水戸市大塚町1185－ 3
	面 積	4,963㎡
	開 設	昭和62年 4 月 1 日
	競技施設	多目的広場
ク	元吉田市民運動場 ※ 利用料	無料
	所 在 地	水戸市元吉田町1973－ 27
	面 積	15,763㎡
	開 設	昭和62年10月 1 日
	競技施設	多目的広場
ケ	若宮市民運動場 ※ 利用料	無料
	所 在 地	水戸市若宮町1103（河川敷）
	面 積	24,525㎡
	開 設	昭和63年10月 1 日
	競技施設	野球場 1 面
コ	石川市民運動場 ※ 利用料	無料
	所 在 地	水戸市堀町2311－ 1
	面 積	10,019㎡
	開 設	平成 4 年 4 月 23日
	競技施設	ジョギングコース、全天候テニスコート 1 面、ゲートボール場、自由広場
サ	河和田市民運動場 ※ 利用料	無料
	所 在 地	水戸市河和田町3438－ 3
	面 積	10,200㎡
	開 設	平成14年 4 月 1 日
	競技施設	多目的広場、ジョギングコース

シ 上大野市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市吉沼町640-1

面積 11,238㎡

開設 平成17年7月1日

競技施設 ソフトボール場1面

ス 内原市民運動場 ※ 利用料 照明料のみ

所在地 水戸市内原町1398-1

面積 24,522㎡

開設 平成2年6月1日

競技施設 多目的運動場、ゲートボール場

照明 5基 照度 内野930ルクス 外野151ルクス

セ 鯉淵市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市鯉淵町4632-1

面積 20,712㎡

開設 昭和56年4月1日

競技施設 多目的運動場

ソ 中妻市民運動場 ※ 利用料 無料

所在地 水戸市牛伏町114-2

面積 12,773㎡

開設 昭和58年4月1日

競技施設 ソフトボール場1面、人工芝フットサル場1面

(6) 小吹運動公園

所在地 水戸市小吹町820-2

ア 屋内プール ※ 利用料 有料

完成日 昭和60年12月15日

構造 鉄筋コンクリート造2階建

競技施設 公認25mプール、幼児プール、身障者プール

イ 体育館（鉄筋コンクリート2階建、一部平家建） ※ 利用料 有料

完成日 昭和61年3月15日

構造 鉄筋コンクリート造2階建

競技施設 競技場 627㎡（バレーボール2面相当）

ウ 野球場 ※ 利用料 有料

面積 14,699㎡

競技施設 野球場1面

完成日 昭和60年12月26日

(7) 市立競技場（ケースデンキスタジアム水戸）

所 在 地	水戸市小吹町2058－ 1				
ア 主競技場	※	利用料	有料		
面 積	43,927.21㎡				
完 成 日	昭和62年 3 月15日（平成21年10月30日大規模改造完成）				
収容人員	12,000人	メインスタンド	個席	7,000人	
		バックスタンド	個席	3,000人	
		サイドスタンド	芝生席	2,000人	
競技施設	第 2 種公認陸上競技場				
	全天候舗装400mトラック（ 9 レーン）				
照 明	4 基	照度	1,500ルクス		
大型映像装置	高輝度 L E D（画面寸法6.5×11.5m）				
そ の 他	管理棟・バックスタンド雨天走路（80m 3 レーン）				
イ 補助競技場	※	利用料	有料		
面 積	22,462.42㎡				

(8) 市立サッカー・ラグビー場（ツインフィールド） ※ 利用料 有料

所在地	水戸市河和田町3438－1				
敷地面積	66,724.42㎡				
完成日	平成14年3月29日				
収容人員	ベンチ席	500人	芝生席	500人	
施設内容	西洋芝生舗装1面 ロングパイル人工芝1面 観客スタンド 鉄筋コンクリート2階建				
付帯施設	管理棟、スタンド棟、スコアボード ほか				
照明	6基	平均照度	300ルクス		

(9) 常澄運動場 ※ 利用料 有料

所 在 地	水戸市大場町468－1		
面 積	36,841 m ²		
開 設	昭和50年4月1日		
競技施設	野球場1面	陸上競技場（300mトラック）	
付帯施設	管理棟		

(10) 常澄健康管理トレーニングセンター

所在地	水戸市塩崎町1200－1				
敷地面積	8,207.89㎡				
開設	昭和56年11月1日				
ア 体育館 ※	利用料	有料			
競技施設	競技場	1,150㎡	（バレーボール2面相当）		

付帯施設 トレーニング室、事務室 ほか
 イ テニスコート ※ 利用料 有料
 競技施設 全天候テニスコート 2 面（夜間照明付）
 ウ ミニグラウンド ※ 利用料 無料
 面 積 1,516.19m²

(11)大串貝塚ふれあい公園

所 在 地 水戸市塩崎町1064-1
 敷地面積 2,685.25m²
 開 設 平成 3 年 7 月 23 日
 ア テニスコート ※ 利用料 有料
 競技施設 全天候テニスコート 2 面（夜間照明付）
 イ 屋外プール ※ 利用料 有料 夏季休暇のみ
 競技施設 25m プール

(12)内原ヘルスパーク

所 在 地 水戸市内原町1384-2
 面 積 18,532m²
 完 成 日 平成 5 年 11 月 28 日
 ア 健康増進センター ※ 利用料 有料
 競技施設 主競技場 1,433m²（バレーボール 2 面相当）
 補助競技場 288m²
 付帯施設 トレーニング室、事務室 ほか
 イ テニスコート ※ 利用料 有料
 競技施設 全天候テニスコート 2 面（夜間照明付）
 ウ そ の 他 芝生広場、野外ステージ、保健センター併設

(13)東町運動公園

○概要

市制施行130周年記念施設として整備。新たな交流やにぎわいの創出につながるスポーツコンベンションの拠点となり、メインアリーナを中心に各種施設を完備している。

所 在 地 水戸市緑町 2 - 3 - 10
 敷地面積 47,889.7m²
 完 成 日 平成30年12月10日
 （令和 7 年12月12日メインアリーナ観客席等改修工事完成）
 ア 体育館（アダストリアみとアリーナ） ※ 利用料 有料
 構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上 3 階 地下 1 階
 建築面積 11,134.88m²

収容人員	メインアリーナ	5,000人
競技施設	メインアリーナ	3,255㎡（バスケットボール3面相当）
	サブアリーナ	997㎡（バスケットボール1面相当）
付帯施設	多目的室、会議室、レスリング場、フェンシング場、ボクシング場、トレーニング室、事務室 ほか	
イ テニスコート	※ 利用料	有料
競技施設	テニスコート	ハードコート6面（夜間照明付）
ウ その他	いこいの広場	

(14) 下入野健康増進センター

○概要

市民の健康増進と多世代交流を促進するとともに、地域の活性化に寄与することを基本理念とした、屋内プール、トレーニング室、温浴施設等を含む複合施設。

所在地	水戸市下入野町1944-1	
敷地面積	26,219.05㎡	
完成日	令和4年3月15日	
ア 屋内プール	※ 利用料	有料
	25mプール、幼児用プール、採暖プール	
イ トレーニング室	※ 利用料	有料
ウ 多目的室	※ 利用料	有料
エ 会議室	※ 利用料	有料
オ 温浴施設	※ 利用料	有料
	浴室、露天風呂、サウナ	
カ グラウンドゴルフ場	※ 利用料	有料
	8ホール×3コース天然芝	
キ その他		
	屋内施設	休憩室・畳コーナー、キッズルーム、事務室
	屋外施設	芝生広場、健康遊具、児童遊具 ほか

15 男女平等参画行政の推進

令和6年度に「水戸市女性活躍推進計画（第3次）」を包含して策定した「水戸市男女平等参画推進基本計画（第4次）」（計画期間は令和6年度から令和10年度まで）に基づき、市民、事業者、関係機関等との連携・協働により取組を推進する。

また、水戸市男女平等参画基本条例が施行された9月を男女平等参画推進月間と位置付け、市民団体と協働で各種啓発事業を実施するなど、市民一人一人が互いに人権を尊重しつつ、その個性と能力を十分に発揮できる男女平等参画社会の実現を目指していく。

(1) 主な事業

令和7年度 主な実施事業	実施回数	参加者数
男女平等参画に関する学習機会の提供	4	599
女性活躍推進事業	8	217
性的マイノリティに関する事業	1	44
男女平等参画に関する市民協働事業	6	364
計	19	1,224

(2) 相談業務の実施

事業名	実施期日	相談件数 (令和7年度)
男女平等参画を阻害する問題に関する相談	月～金曜日 (祝日、年末年始を除く)	0件
性的マイノリティに関する 電話・メール相談	電話／毎月第2・4水曜日 18時～20時 メール／随時	電話 21件 メール 4件
女性のための労働相談(電話)	毎月第3土曜日 12時～14時	2件

(3) 男女平等参画センターについて

男女平等参画の推進に向けた諸施策を実施し、男女平等参画に関する活動を支援するため、総合的な拠点施設として設置している。

ア 概要

- ・所在地 水戸市中央1-4-1 水戸市役所2階 市民協働会議室内、4階ミーティングルーム401内
- ・愛称 びよんど

イ 利用状況(令和7年度)

- ・利用人数 1,168人

